

木本市議が出馬表明

茨木市長選

4月1日告示、8日投票の茨木市長選に、同市議の本木保平氏(67)が3日、無所属で立候補すると表明した。地域政党・大阪維新の会(代表―橋下大阪市長)とみんなの党に推薦要請する。同市長選では、現職の野村宣一市長(70)が引退を発表。これまでに市議の山下慶喜氏(59)、医師の吉野

宏一氏(44)が、いずれも無所属での立候補を表明している。

記者会見した本木氏は「市長の給料を3割、退職金を5割カットし、市職員

維新系市議の出馬へ

木本氏出馬へ

4月1日告示、8日投票

0.00年に衆院選に立候補、落選した。木本氏は近く、市議を辞職する意向で、市議補選も市長選と同じ日程で行われる見通し。

票の茨木市長選で、大阪維新の会(代表・橋下徹大阪市長)の松本利明府議ら6人が、茨木市議で会派「維新の会・みんなの茨木」所属の本木保平氏(67)を擁立

する方針を固めた。3日に

毎日

茨木市長選挙に維新系市議表明

4月1日告示、同8日投票の大府府茨木市長選に、同市議会議会派「維新の会・みんなの茨木」所属の市議、本木保平氏(67)が3

日、立候補を表明した。大阪維新の会の松本利明府議を中心に近く維新の会茨木支部を設立し、支部推薦をする方針。みんなの党も推薦する。

本木氏は71年の補欠選挙で初当選し、現在11期目。昨年4月の府議選では維新候補を支援して自民党を除名処

分となり、同12月に設立された同会派に参加した。同会派は大阪維新の会と関係が深い。木本氏は「市役所を28万市民のための市役所に変革したい」と決意を表明した。市長給与の3割カット、退職金の半額カットなどを公約に掲げた。

【高橋隆輔】

朝日 24.3.-4

◆茨木市長選に木本氏が正式立候補表明 4月1日告示の茨木市長選に、茨木市議で「維新の会・みんなの茨木」の本木保平氏(67)が3日、無所属で立候補すると正式に表明した。市長の給料・退職金のカットも保育所の民営化などを公約に掲げた。大阪維新の会とみんなの党に推薦を要請する。市長選には、山下慶喜市議(59)と医師の吉野宏一氏(44)がいずれも無所属で立候補を表明している。

産経 24.3.-6

吉野氏が正式出馬表明 茨木市長選



任期満了に伴う茨木市長選(4月1日告示、8日投票)

吉野氏は「茨木は、同規模の都市と比べて救急医療の体制整備が遅れている。医師としての経験を生かし、医療の充実を基盤としたまちづくりを目指す」と出馬の動機を述べた。吉野氏は金沢医科大学卒業。病院勤務などのあと、茨木市内で整形外科診療所を経営するなどしていた。

(石田貴子)